

北京2022オリンピックバイアスロン競技に出場した前田沙理選手の
「競技別コンソーシアムによる地域パスウェイの整備事業(バイアスロン)」
講師参加について（お知らせ）

北京 2022 オリンピックバイアスロン競技に出場した前田沙理（まえだ さり）選手が、独立行政法人日本スポーツ振興センター主催「競技別コンソーシアムによる地域パスウェイの整備事業(バイアスロン)」において講師として来県し、実技指導を行いますのでお知らせします。
つきましては、当日の取材について、よろしくお願いします。

1 「競技別コンソーシアムによる地域パスウェイの整備事業(バイアスロン)」の概要

- (1) 主 催 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- (2) 委 託 先 一般社団法人日本バイアスロン連盟
- (3) 協 力 岩手県バイアスロン連合
- (4) 内 容 独立行政法人日本スポーツ振興センター(JSC)が、アスリートパスウェイの戦略的支援事業の一環（コーチングおよびトレーニング環境、競技会などを整備することにより、地域で発掘されたタレントを年代別日本代表アスリートへ引き上げるシステムの構築を目指すもの）として行う事業。事業主体は一般社団法人日本バイアスロン連盟で、岩手県バイアスロン連合が協力し、いわてスーパーキッズ発掘・育成事業と連携し、バイアスロンのパスウェイ事業を実施している。
- (5) 期 間 令和3年度～4年度（今年度2年目）
- (6) 参 加 者 トライアウトにより選考された本県選手5名
（小6男は一般応募、中1女3名はスーパーキッズ、高2女はスーパーキッズ修了生）

2 期日・会場・内容

- (1) 日 時 令和4年6月4日（土）
10:00～12:00 午前練習
13:30～15:30 午後練習 ※天候により内容を変更する場合があります。
- (2) 会 場 八幡平市田山射撃場及び田山ローラースキーコース（八幡平市丑山 26 番地 79）
- (3) 内 容 バイアスロン競技の実技指導（ローラースキートレーニング、射撃指導等）

3 前田沙理選手の主な経歴

- ・ 北海道倶知安町出身、自衛隊体育学校所属
- ・ 2011 年 全日本学生スキー選手権(クロスリレー)で優勝
- ・ 2013 年 早稲田大学スポーツ科学部卒業（大学卒業後バイアスロン競技に転向）
- ・ 2018 年 平昌大会出場（女子 7.5km スプリント 49 位）
- ・ 2022 年 北京大会出場（女子 7.5km スプリント 67 位）

4 その他（取材について）

- ・ 取材の際は、マスク着用及び手指消毒、新型コロナウイルス感染防止対策に御協力をお願いします。
- ・ 事業について取材いただける際は、お手数ですが、事前に下記担当まで連絡をお願いします。



News Release

【担 当】

競技スポーツ担当課長 熊谷（猿舘）
☎019-648-8427（青山駐在直通）